

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：平成29年9月8日（金）

10：33～10：42

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：安倍 晋三 内閣総理大臣

麻生 太郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）

野田 聖子 国務大臣（総務大臣，内閣府特命担当大臣）

河野 太郎 国務大臣（外務大臣）

林 芳正 国務大臣（文部科学大臣）

加藤 勝信 国務大臣（厚生労働大臣，内閣府特命担当大臣）

齋藤 健 国務大臣（農林水産大臣）

世耕 弘成 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）

石井 啓一 国務大臣（国土交通大臣）

中川 雅治 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）

小野寺 五典 国務大臣（防衛大臣）

菅 義偉 国務大臣（内閣官房長官）

吉野 正芳 国務大臣（復興大臣）

小此木 八郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）

江崎 鐵磨 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

松山 政司 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

茂木 敏充 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

梶山 弘志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）

鈴木 俊一 国務大臣

欠席者：上川 陽子 国務大臣（法務大臣）

陪席者：西村 康稔 内閣官房副長官

野上 浩太郎 内閣官房副長官

杉田 和博 内閣官房副長官

横 畠 裕介 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○国会提出案件 2件

○政令 1件

○人事 4件

いずれも，案件表のとおり，決定，了解となった。

議事内容：

○菅国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、西村副長官から御説明申し上げます。

○西村内閣官房副長官：国会提出案件について、申し上げます。国家公務員及び自衛隊員に係る「平成28年度の倫理に関する状況報告」について、御決定をお願いいたします。本報告は、国家公務員倫理法及び自衛隊員倫理法に基づき、提出が義務付けられている贈与等報告書の提出件数、倫理法の周知徹底のために講じた施策などを、国会に報告するものであります。

次に、政令について、御決定をお願いいたします。「学校教育法施行令の一部を改正する政令」は、大学を除く公立学校の休業日に、体験的学習活動等のための休業日を追加する等の措置を講ずるものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、河野外務大臣が各国政府要人との会談等のため本日から13日まで、世耕経済産業大臣が日・東南アジア諸国連合経済大臣会合出席及び各国政府要人との会談等のため本日から15日まで、それぞれ海外出張されますので、御了解をお願いいたします。

次に、東京大学公共政策大学院教授鈴木寛を、文部科学大臣補佐官に任命することについて、御決定をお願いいたします。

次に、警察庁人事といたしまして、お手元に配布しております資料のとおり承認することについて、御決定をお願いいたします。その主な内容は、警視總監沖田芳樹が退官し、その後任に、刑事局長吉田尚正を充てるものであります。

次に、西田秀男外180名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、総務大臣。

○野田国務大臣：本日、「太陽光発電設備の廃棄処分等に関する実態調査」の結果に基づく勧告を、環境大臣及び経済産業大臣に対して行います。

本勧告においては、①災害時における損壊パネルによる感電等の危険性やその防止措置の周知徹底、②パネルに含有される有害物質情報を容易に確認・入手できるよう措置すること、③回収・適正処理・リサイクルシステムの構築について法整備も含め検討することなどを求めています。

環境大臣及び経済産業大臣におかれましては、今回の勧告の趣旨を御理解いただき、必要な措置を講じていただきますようお願いいたします。

○菅国務大臣：次に、外務大臣。

○河野国務大臣：イラク、シリア及び周辺国の人道危機に対する支援として、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）を含む4国際機関に対し、合計1,500万ドルの緊急無償資金協力を行うこととします。

我が国としては、これらの地域において支援を必要とする人々に対し、シェルター、日用品、がれき処理・生計向上、医療関連等の分野の支援を早急に実施する予定です。

なお、本件支援について、ヨルダン向けの350万ドルは9月10日のヨルダン訪問時まで、また、全体の支援については、9月11日の日・アラブ政治対話にお

ける発表までは対外的に不公表としたいので、御了承願います。

○菅国務大臣：次に、厚生労働大臣。

○加藤国務大臣：自殺対策基本法においては、国民の間に広く自殺対策の重要性に関する理解と関心を深めるとともに、自殺対策の総合的な推進に資するため、9月10日から9月16日までの1週間を「自殺予防週間」と位置付けております。

期間中、ポスターの掲示、インターネット広告等を通じた集中的な啓発活動を行うとともに、関係省庁、地方公共団体及び民間団体等と連携して、こころの健康に関する相談支援等を重点的に行います。

昨年の自殺者数は、2万1,897人であり、依然として多くの方々が自ら尊い命を絶っているという現実があります。本年7月に閣議決定した新たな自殺総合対策大綱に基づき、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に向け、政府として全力で取り組む必要がありますので、閣僚の皆様の格段の御協力をお願い申し上げます。

○菅国務大臣：次に、農林水産大臣。

○齋藤国務大臣：日本中央競馬会理事長後藤正幸は、9月11日付けで任期満了となりますが、9月12日付けで再任いたしたいので、御了解願います。

○菅国務大臣：次に、内閣総理大臣より御発言がございます。

○安倍内閣総理大臣：河野大臣及び世耕大臣は、それぞれ海外出張いたしますが、その出張不在中、菅内閣官房長官を外務大臣の臨時代理に指定し、茂木大臣を経済産業大臣の臨時代理に指定するとともに、原子力損害賠償・廃炉等支援機構担当大臣の事務代理を命じます。

○菅国務大臣：これもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上もちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣 議 案 件

〔平成29年
9月8日〕（金）

◎国会提出案件

- 資料あり ○ {
- 1. 平成28年度国家公務員の倫理の保持に関する状況及び倫理の保持に関して講じた施策に関する報告について（決定）（内閣官房）
 - 1. 平成28年度自衛隊員の倫理の保持に関する状況及び倫理の保持に関して講じた施策に関する報告について（決定）（防衛省）

◎政 令

- 資料あり ○学校教育法施行令の一部を改正する政令（決定）
（文部科学省）

◎人 事

- 資料なし ☆外務大臣河野太郎外1名の海外出張について
（了解）
- 資料あり ○鈴木 寛を文部科学大臣補佐官に任命することについて（決定）
- 〃 ○各府省幹部職員の任免につき、内閣の承認を得ることについて（決定）
- 〃 ☆元陸将西田秀男外180名の叙位又は叙勲について（決定）

〔○署名あり ☆署名なし〕